

情報セキュリティポリシーの基本方針

1. 目的

- 1.1. 当社は、顧客、取引先、及び当社の保有する情報資産の保護を最優先事項とし、情報セキュリティを確保するための適切な対策を講じます。本基本方針は、当社の情報セキュリティに関する基本的な考え方を示し、全社員が遵守すべき指針を明確にすることを目的とします。

2. 適用範囲

- 2.1. 本基本方針は、当社の全社員、役員、契約社員、派遣社員、および当社と契約する全ての第三者に適用されます。

3. 情報資産の定義

- 3.1. 情報資産とは、当社が保有する映像データ、顧客情報、取引情報、業務ノウハウ、システム、ネットワーク、およびその他の情報に関する全てのデータを指します。

4. 情報セキュリティ管理体制

- 4.1. 当社は、情報セキュリティ管理体制を確立し、情報セキュリティ対策の策定、実施、評価を継続的に行います。各部署、最低1名は情報セキュリティ責任者を任命し、情報セキュリティの維持と改善を推進します。

5. 情報セキュリティの基本原則

- 5.1. 機密性の確保: 情報資産の機密性を保持し、無許可のアクセスを防止します。
- 5.2. 完全性の維持: 情報資産の正確性および完全性を確保し、不正な改ざんを防止します。
- 5.3. 可用性の確保: 情報資産への適切なアクセスを確保し、必要な時に利用可能な状態を維持します。

6. 情報セキュリティ対策

- 6.1. アクセス制御: 情報資産へのアクセスを必要最小限に制限し、認可された者のみがアクセスできるようにします。
- 6.2. 教育と訓練: 全社員に対し、定期的な情報セキュリティ教育と訓練を実施し、セキュリティ意識の向上を図ります。
- 6.3. 物理的セキュリティ: 情報資産を保護するための物理的なセキュリティ対策を講じます。
- 6.4. 情報セキュリティインシデント対応: 情報セキュリティインシデントが発生した場合、迅速に対応し、被害の拡大を防止します。
- 6.5. サードパーティ管理: 当社と契約する第三者にも本方針を遵守させ、情報セキュリティの確保を徹底します。

7. 法令遵守

- 7.1. 当社は、情報セキュリティに関する法令、規制、および契約上の義務を遵守します。

8. 継続的改善

- 8.1. 当社は、情報セキュリティマネジメントシステムを運用し、情報セキュリティ対策の継続的な改善を図ります。

9. 改訂

- 9.1. 本基本方針は、必要に応じて定期的に見直し、改訂を行います。